

# 世界の遺伝子組み換え作物 商業栽培に関する最新状況:2010年

クライブ・ジェームズ博士  
(ISAAA創設者・会長)

国際アグリバイオ事業団 (ISAAA)  
<http://www.isaaa.org>

公的および私的機関の共同支援を受けている米国に本部を置く  
非営利慈善団体

## ISAAAのミッション:

- 作物バイオテクノロジーに関する知識を共有することで 国際社会が新しい技術の特性や可能性に関する情報を十分に得られるようにする
- 作物の生産性を上げ、収入を増やし、貧困の緩和に貢献する。特に資源に乏しい農業生産者のためになり、より安全な環境と持続可能な農業の発展を、作物バイオテクノロジーを通して達成する
- 詳細情報( <http://www.isaaa.org> )

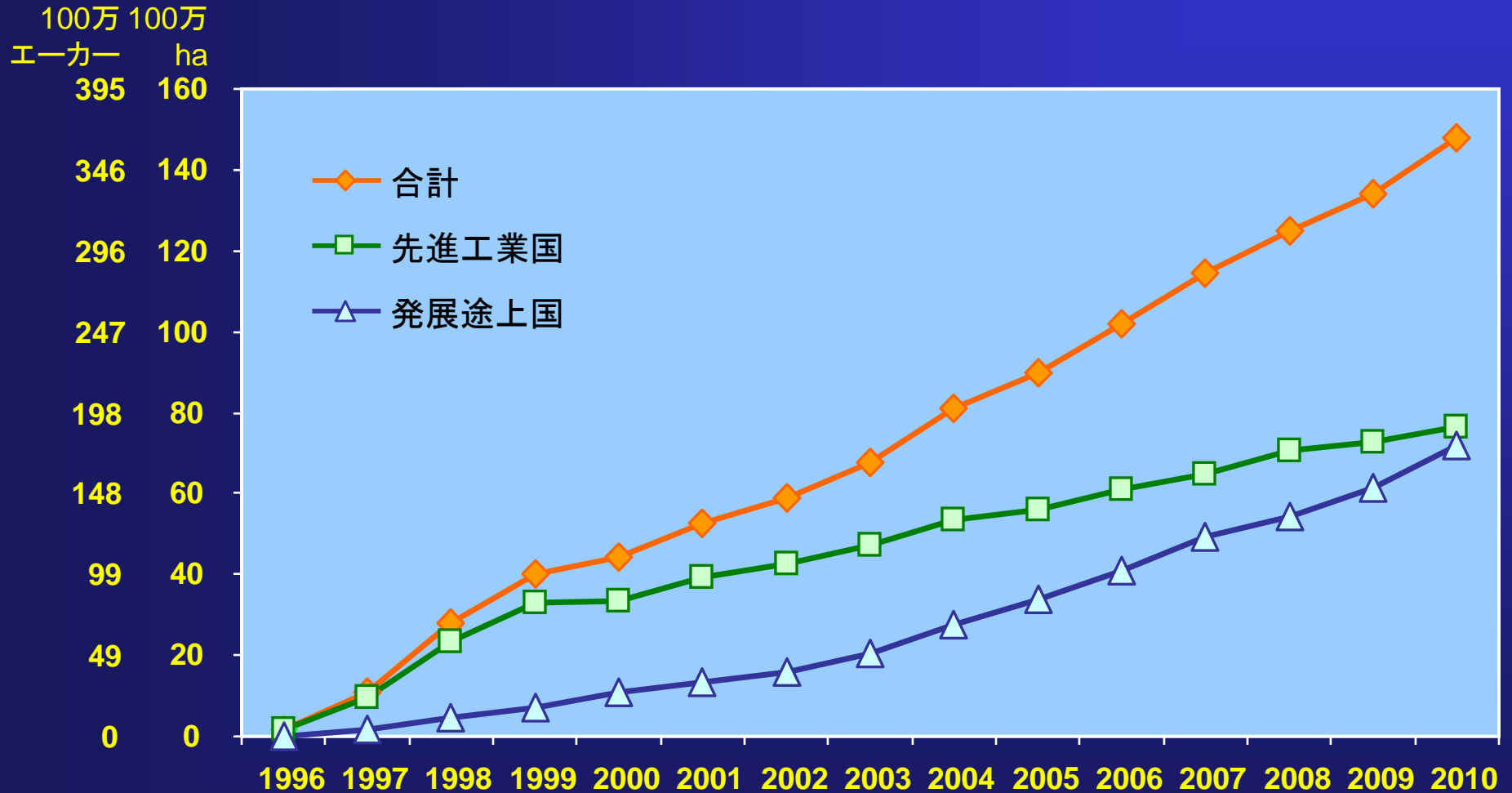
# 2010年年次報告書の協賛慈善団体



**ブッソレラ・ブランカ財団(イタリア)** – 遺伝子組み換え作物について国際社会が科学的知識に基づいた判断を可能にするため、知識の共有をサポート

**イベルカハ(スペイン)** – Btトウモロコシ栽培が盛んな地域を拠点とするスペイン第4位の規模を誇る銀行。この地域はBtトウモロコシの栽培に成功し、EU加盟国で最大の栽培地に成長

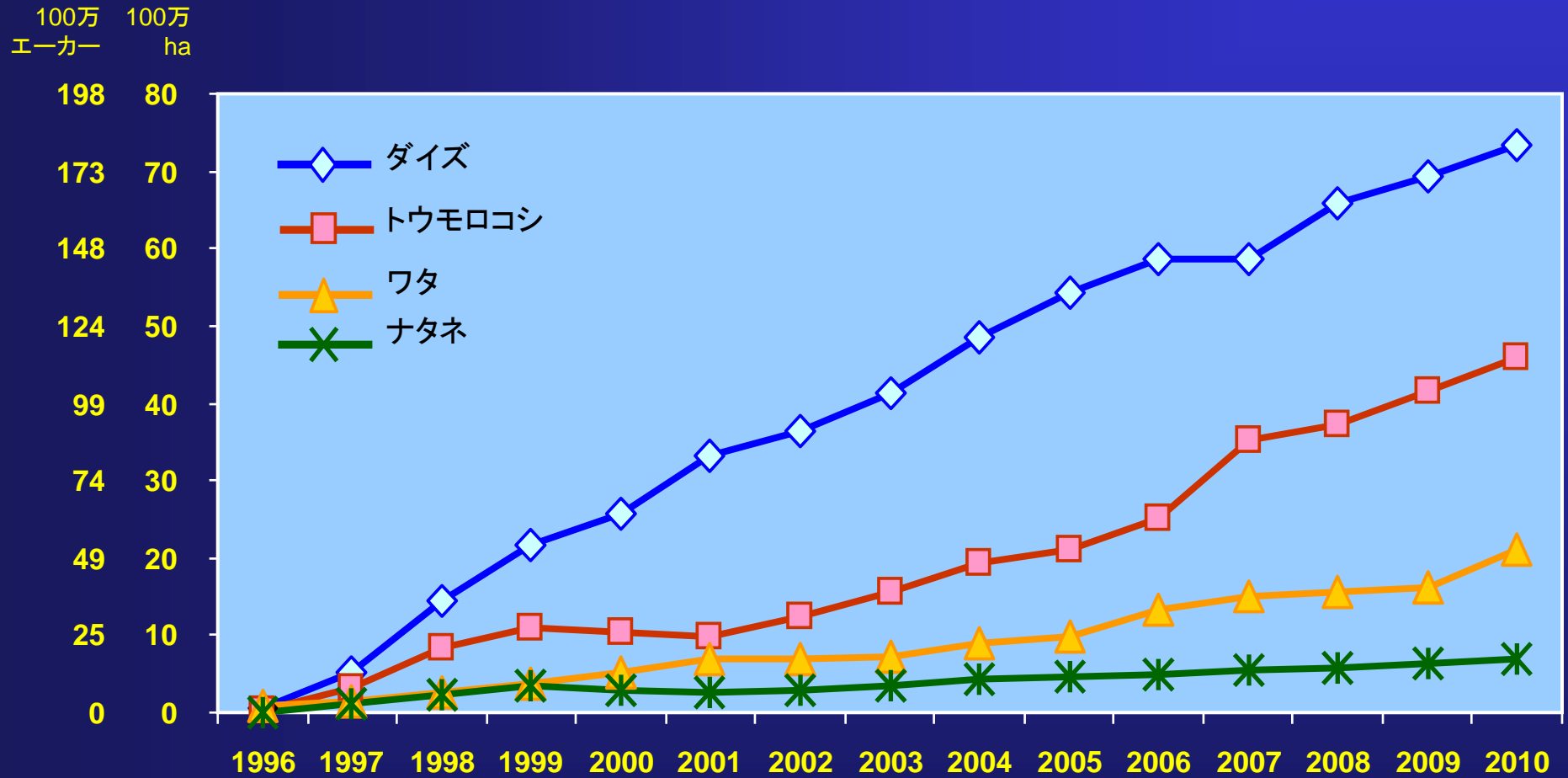
# 世界の遺伝子組み換え作物の栽培面積の推移 1996～2010年：先進工業国と開発途上国別 (単位：100万ha／100万エーカー)



出典: Clive James, 2010

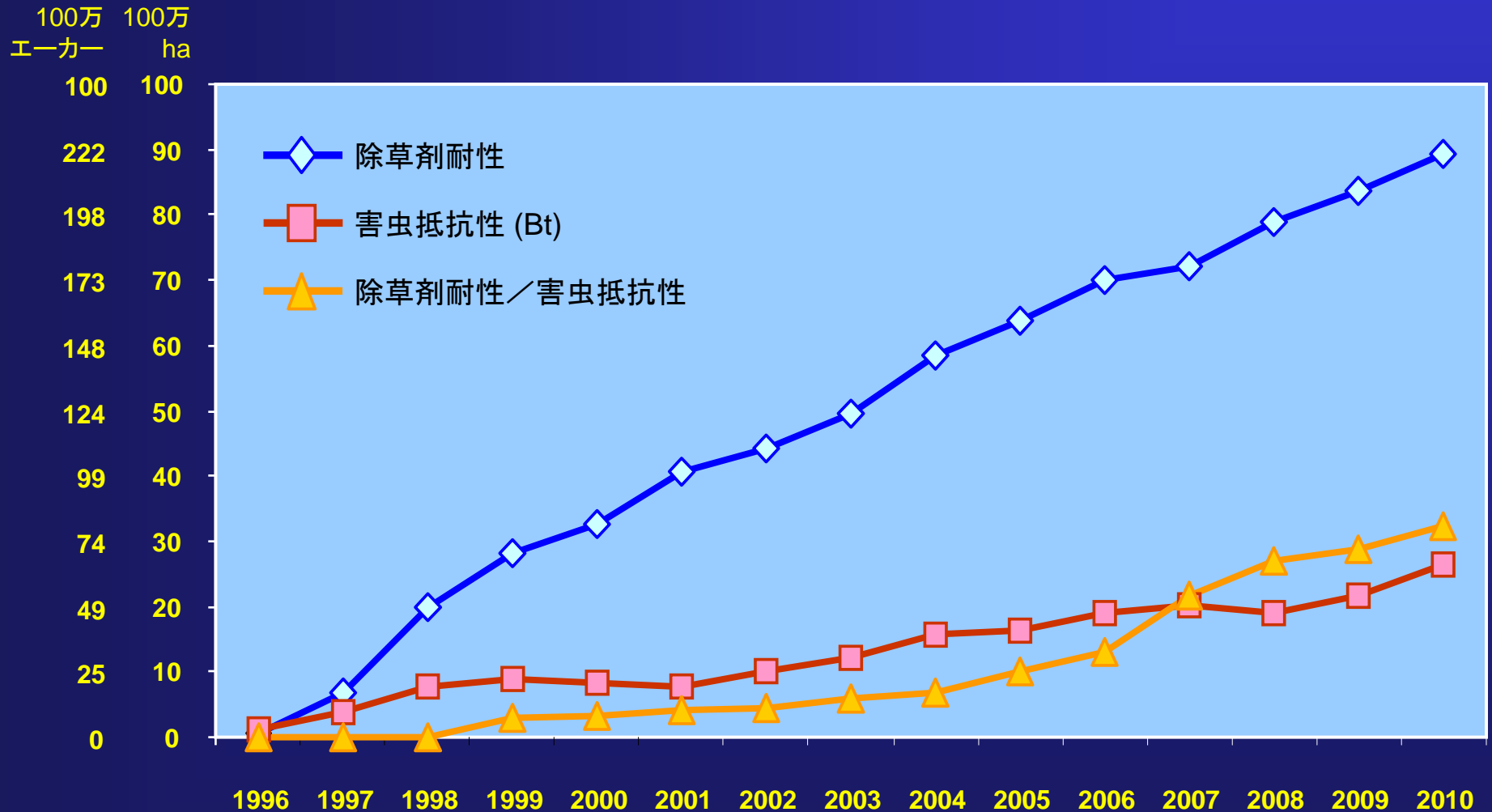
# 世界の遺伝子組み換え作物の栽培面積の推移

## 1996～2010年：作物別（単位：100万ha／100万エーカー）



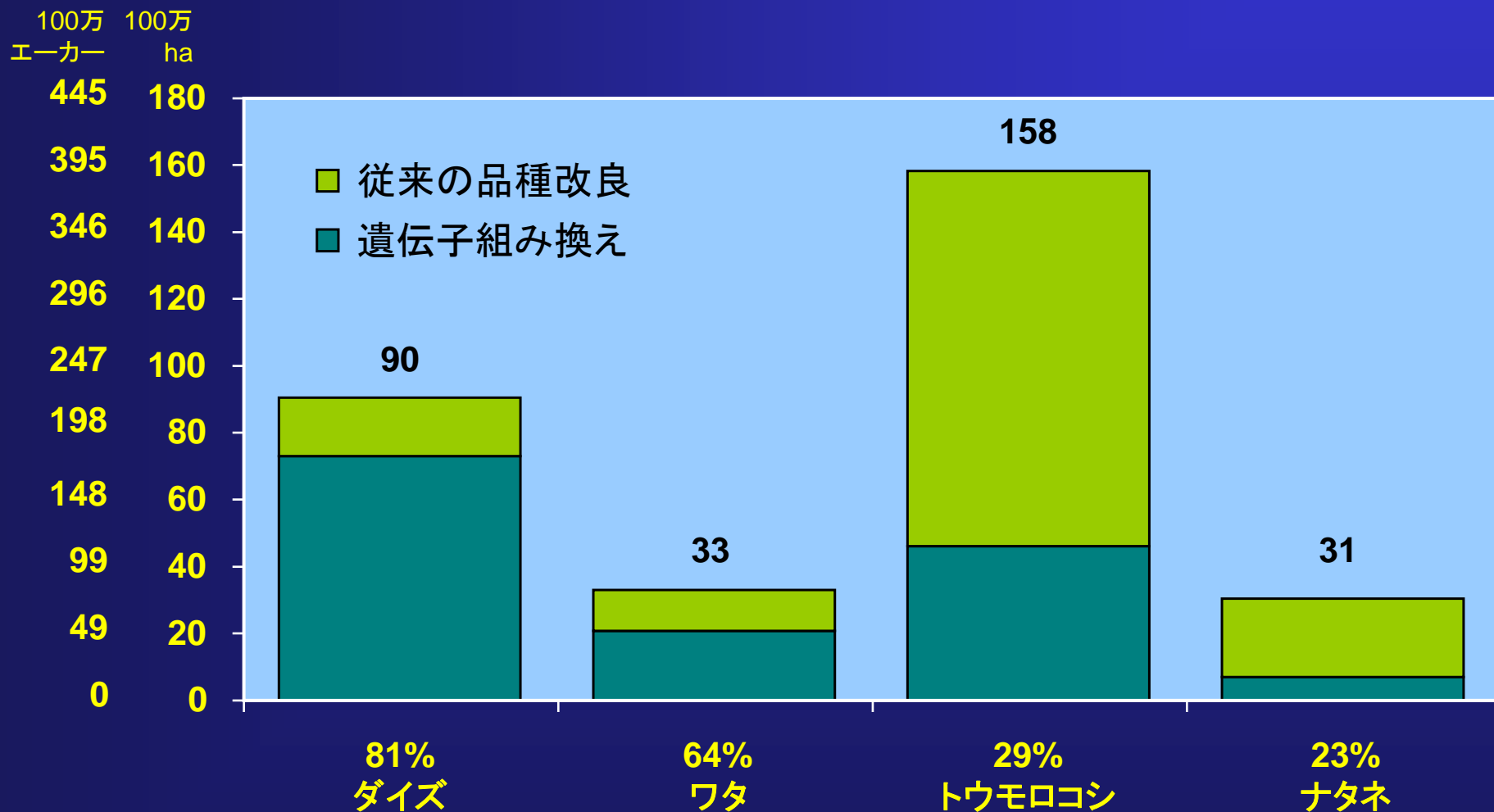
# 世界の遺伝子組み換え作物の栽培面積の推移

## 1996～2010年：形質別（単位：100万ha／100万エーカー）



出典: Clive James, 2010

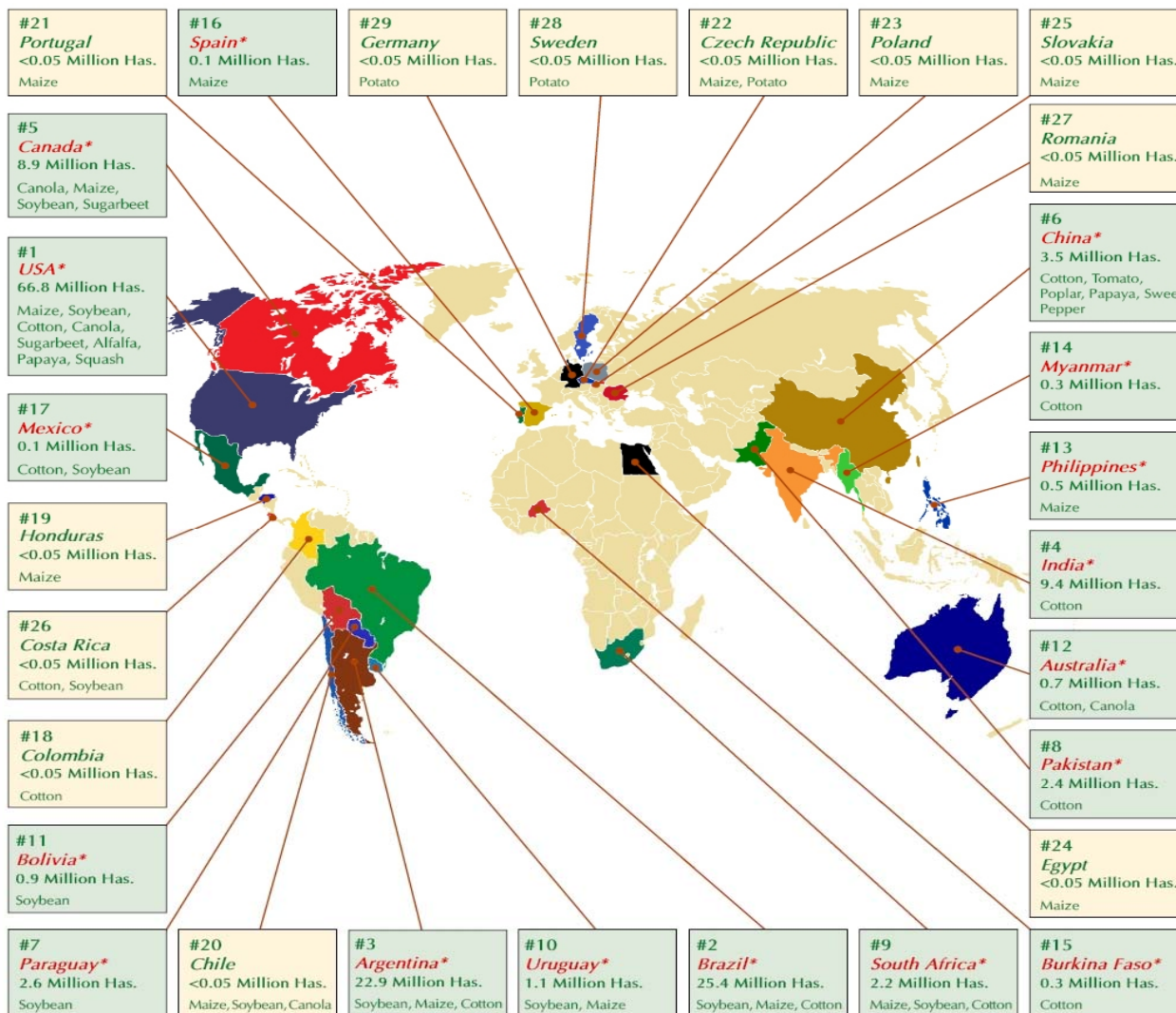
# 主要遺伝子組み換え作物における普及率(%):2010年 (単位:100万ha/100万エーカー)



出典: Clive James, 2010

# Biotech Crop Countries and Mega-Countries, 2010

## Biotech Crop Countries and Mega-Countries\*, 2010

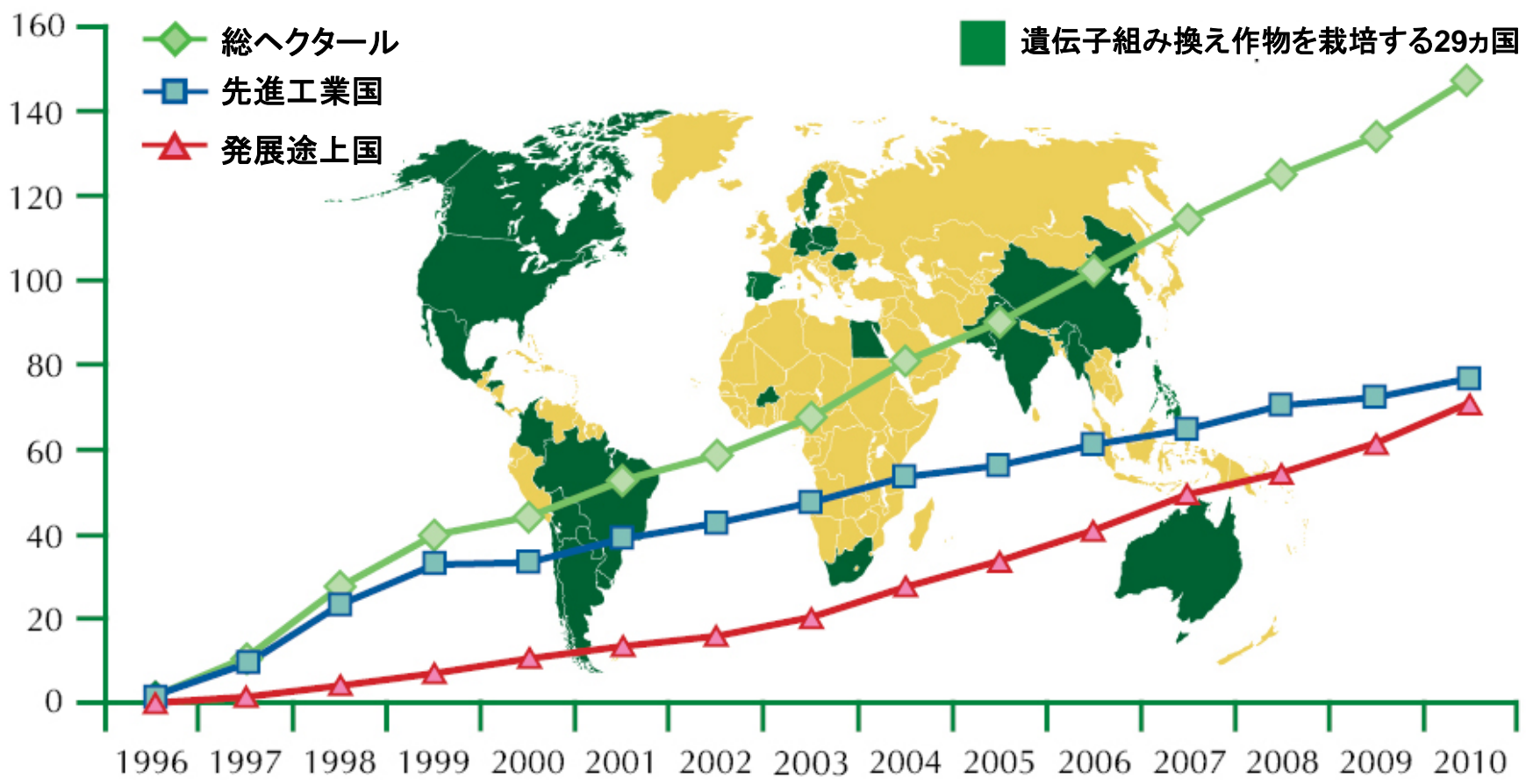


■ \* 17 biotech mega-countries growing 50,000 hectares, or more, of biotech crops.

Source: Clive James, 2010.



# 遺伝子組み換え作物の栽培面積の推移 1996～2010年(単位:100万ha)



2010年には、29カ国、1,540万人の農業生産者が1億4,800万ヘクタール(3億6,500万エーカー)の農地で栽培を行なった。2009年と比較して10%、1,400万ヘクタール(3,500万エーカー)の増加である。

出典: Clive James, 2010